

2025年11月27日

臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

Treatment of patellar fractures using bioabsorbable hydroxyapatite/poly-L-lactide cannulated screws and nonabsorbable sutures

2. 研究責任者

海南病院 整形外科 高田直也

3. 研究の概要

膝蓋骨骨折に対して金属製の固定具が用いられることが多いですが、金属の突出や違和感などによる再手術率の高さが懸念されています。一方で、吸収性骨接合材を用いた場合、従来の金属製の固定具を用いた手術より再手術リスクが少なく、術後合併症の軽減やよりよい機能改善が期待されています。

本研究では、2023年4月から2025年5月までに海南病院で吸収性骨接合材を用いて手術を行った膝蓋骨骨折患者さんの年齢、性別、骨折型、経過観察期間、最終調査時の膝関節屈曲伸展角度、単純X線画像所見、術後合併症を後ろ向きに調査します。

4. 研究方法

① 対象となる患者さん

2023年4月から2025年5月までに海南病院で吸収性骨接合材を用いて手術を行った膝蓋骨骨折患者さん

② 使用する試料等

残余検体：なし

カルテ情報：年齢、性別、骨折型、経過観察期間、最終調査時の膝関節屈曲伸展角度、単純X線画像所見、術後合併症

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 整形外科 高田直也

電話：0567-65-2511（代表）